

研修分科会の目的

遠隔監視研究分科会では、遠隔地に設置されている発電設備や産業機械等のプラントの遠隔監視を低コストで実現するための技術や仕組みについて研究します。



座長	後藤 聡
所属	佐賀大学 理工学部 教授
専門分野	システム制御工学
得意な分野 (企業様のご相談に乗れる内容)	<ul style="list-style-type: none">● 監視等が想定されていない機器やプラントに対して、遠隔地からの監視の実現.● 遠隔監視の標準的なモジュールの構築(現在研究分科会で開発中).

企業の皆様へのメッセージ

この分科会では、Webブラウザで監視するためのWebアプリケーション、監視対象のデータ処理、信号処理、推定、予測などを要素技術として遠隔監視に取り組んでいます。

連絡先: goto@cc.saga-u.ac.jp/0952-28-8643

遠隔監視研究分科会の取組紹介

①背景・課題等

- プラント(発電設備や産業機械等)の状態を把握することは大切
- 既存のプラントでは, 状態の監視が考慮されていない場合がある.

②研究開発内容等

- 遠隔地にあるプラント(発電設備や産業機械等)を低コストで監視する技術や仕組みについての研究を実施

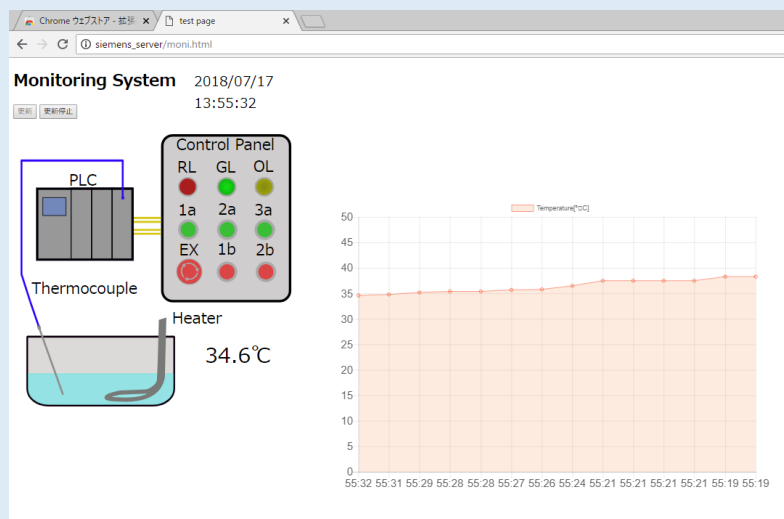
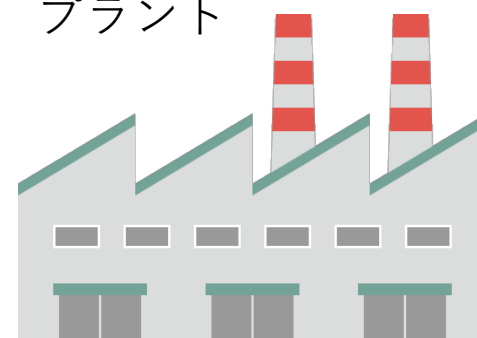
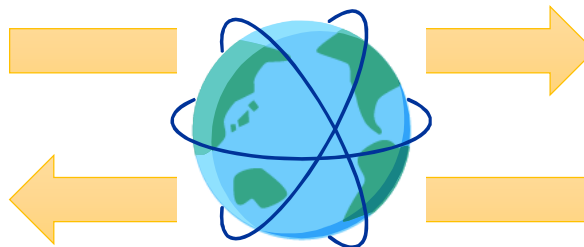
③期待される効果等

- 既存のプラントに対して付加的に遠隔地からの監視を実現
- 遠隔監視により省力化

遠隔地からプラントを監視

インターネット

プラント



Webブラウザでプラントの状態を遠隔地から把握